

## 令和 6 年度における森林環境譲与税の使途について

### (1)活用状況（全体像）

区分	令和元年から令和 5 年	令和 6 年度	計	令和 6 年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	74,258,000	138,363,000	212,621,000	84.2%	公共施設の木造化、内装の木質化
譲与額（円）	185,693,000	66,833,000	252,526,000		

### (2)令和 6 年の具体的な活用状況

（単位：千円）

事業名	事業費	財源内訳		事業内容	事業実績
		譲与税	他の財源		
公共施設周辺の支障木伐採	88	88	0	・公共施設周辺の支障木伐採を自伐型林業者に依頼する。	支障木伐採：1箇所
里山環境改善事業	1,399	1,399	0	・地区が行う支障木の伐採作業に対する支援	伐採実施地区：12地区
木材普及促進事業	687	687	0	・新築による木造住宅を取得するための経費及び既存の木造住宅を増築する経費に対する支援。	申請件数：3件
森林管理システム実施事業	1	1	0	・森林経営管理制度に基づいて行われ、森林所有者の今後の森林管理に対する意思を確認する調査を行い、適切な森林管理を目指す。	森林管理制度研修会出席：1回
山の担い手育成支援事業	720	720	0	・研修生の技術向上等のための経費、人材を新たに雇用し育成する場合の指導のための経費に対する支援。	対象人数：2人 対象事業体：1
林業研修支援事業	600	300	300	・林業に従事したい方を対象に、本格就業の前に事業体等で研修を受けてから就業につなげる支援制度。	対象人数：1人 対象事業体：1
未来へつなぐ森づくり支援事業	5,122	4,573	549	・国庫造林補助事業に対する町独嵩上げ、国庫対象外事業への補助事業として、間伐・作業道・再造林等への支援を行う。	間伐計：36.00ha 作業道計：3,210m 下刈り計：3.76ha

木づかい促進事業	1,865	1,865	0	・木の特性である柔らかさやぬくもりを感じる机と椅子を製作し町内の小学4年生に配布する。	学習用机・椅子27組購入
葉山運動公園周辺環境整備	5,071	5,071	0	・老木化や病気に罹っている、葉山運動公園周辺の桜を2ヶ年で更新する	桜植樹：79本
くくりわな配布事業	1,499	1,499	0	・シカによる食害対策を目的として、有害鳥獣捕獲者にくくりわなの配布を行う。	配布人数：31人 配布本数：345
林道環境整備事業	22,160	22,160	0	・森林整備に必要となる林道の整備に係る費用（会計年度任用職員人件費、消耗品費等）	林道作業班雇用：4名
新庁舎建築費	1,484,626	100,000	1,384,626	・新庁舎建築において、各フロアの床材、待合ホールや多目的ホール、議場の内装材など、木材利用分（津野町産材）への充当。	町産材使用量：284.2m <sup>3</sup>
計	1,523,838	138,363			

### (3)今後の実施計画

①森林整備	・森林経営管理制度等に基づき行った意向調査の結果をもとに森林整備を行う事業者に対し、間伐、地拵え、造林、下刈り等への支援を行う。
	・林道や森林作業道の開設、維持修繕、沿線の支障木伐採、枝払い等の実施。
	・町内に事務所等を置く林業事業者、町内に森林を所有し在住する自伐林家が導入する高性能林業機械等の経費に対する支援。
	・木材生産機能をはじめ水源涵養機能等多面的機能の維持発揮の確保を図るため、森林調査を行い、目標林型を設定する。
②人材育成	・新規就業者等の人材育成研修や技術指導に係る経費への支援を行う。
	・森林経営管理制度等の円滑実施のために、地域林政アドバイザーや森林調査員を雇用、配置する。
③木材利用	・公共施設（役場、小中学校、保育園等）の木造・木質化、ウッドデッキ・木柵等の施設の整備
	・公共施設への木製什器（机、いす、ロッカー等）の設置
④普及啓発	・地域住民の、生活環境林の適正な管理への意識醸成を目的として、地区が主体となって行う支障木の伐採に対し、支援を行う。